

役に立つ葬儀の話 Vol.57

縁の繋ぎ方

昨今のコロナ禍において、人と人が繋がりにくい状況が広まり、人生の節目の御葬儀においても今までの形をとる事に対して遺族の悩みや迷いのお声が増えてきています。前号ではその1つとしてQRコード付きの計報連絡についてご紹介させて頂きました。今号では、「リモート葬儀」についてお話をさせて頂きます。

「オンライン葬儀」とも言ったりしますが、その名の通りオンライン(インターネットでつなぐこと)で、御葬儀の映像をお届けするシステムです。葬儀の映像を！？と驚かれる方もいらっしゃると思います。必ずご家族様と事前にどの範囲をどのように映す等を含めてお話ししてからとなります。実際に、御葬儀や会館法要の様子をオンラインで繋いでお届けさせて頂いた例もございます。弊社の結婚式場でもオンラインで映像を繋いでの結婚式を挙げられた方もおられ、今や各分野でオンライン化は進んでいます。

前述の通り、コロナ禍において御葬儀の形に悩みや迷いがみられ、

- 家族・親族・友人・仕事関係・趣味や習い事でのコミュニティなど縁を紡いできた方達への連絡を躊躇する
- 遠方や県外在住者にも連絡がしにくい、又は連絡を受けた側も行きづらい

…そういった場合でも、オンラインで繋いでお別れの場を設ける事が「リモート葬儀」には出来ます。人と人が触れ合う距離で多数の方が集まる事はまだまだ難しいかもしれません、オンラインであればそういった心配もなく多数の方がその場に参加出来るのです。実際に、都心部に住むお子様やご親族、海外留学しているお孫様、高齢や足が悪いから…という理由で参加を諦めていた方達は榜でお子様達がサポートをしながらではあります参加されました。映像を繋いだ向こう側でも、きちんと礼服を着用され、式場にいるご親族の方と同じように故人様を偲んでおられました。

場合によっては施設に入所されている為に参加出来ない配偶者の方でも、繋がられる媒体と人がいらっしゃれば繋がれる。そういった、本来、参加したくても叶わない可能性があった方が画面越しではありますが繋がれるかもしれません。

何となく難しそう…オンラインで参加しても意味がない…といったご意見もあるかと思いますが、実際にご利用された方達からは、

☆画面越しにはなったが、最期に顔を見る事が出来て良かった。

☆当初諦めていたが、参列出来た気分に少しでもなれた。

☆冠婚葬祭でしか顔をあわす事がなくなってきた人達とも久しぶりに顔をあわせる事が出来た。

…などのお声を頂いております。これも新しいご縁の繋ぎ方の1つのかもしれませんね。

まだまだ出来る事と出来る範囲が限られておりますが、今後も改善しながら皆様の元へより良いサービスをお届け出来る様努めて参りたいと思います。

未知のウィルスに悩まされ恐れを抱く事もありますが、一方でそれを理由に人ととの繋がりや、大事な御葬儀というかけがえのないものまで薄れていく事が当り前になる事にも恐れを抱かずにはいらっしゃません。

人生の歩みは様々だと思いますが、1人の力だけで誰とも関わらずその人生を歩んできた人はいないと思います。こういった状況の時にこそ、「当たり前」ではない「有り難い」という感謝の心を大切にし、その心を伝える場である御葬儀というセレモニーをより一層大切にしていきたいと思っております。



あとがき

新居浜葬祭館の事務所の玄関には、写真のように、生花部が毎月季節に応じた内容で飾りを設置しています。その飾りを見て、ああ今月はバレンタインなのかも、その月の行事や季節を感じることができます。頬にふれる暖かな風に春を感じたり、金木犀の花の香りに秋を感じたりと、ふとした瞬間に五感にふれ、その季節の訪れを感じることは、四季のうつろいが豊かな国に生まれた私たちにとって大切で幸せなことだと思います。皆さんも身の回りの小さな幸せを探してみませんか？



スタッフコラム

皆様は、畠=正座のイメージがあるのではないかでしょうか？最近は、日常生活で正座をする機会が少なくなったこともあります、正座が苦手で、すぐ足がしびれてしまう人が増えているのではないかでしょうか。当社にも正座の苦手なスタッフが何名かあります(笑)。

お通夜を畠のお部屋で執り行つた時の話です。お通夜という厳粛な雰囲気は、やはり気が引き締まることもあります、正座で座る方が大半です。お通夜も宗派によりますが、読経がだいたい20分～30分くらいの時間になります。正座に慣れていない方には、正座し続けることが難しい時間だったのではないかでしょうか。お寺様の読経、説法が終わり退席した後、喪主様が挨拶をしようと立ち上がった瞬間、足がしびれて、こけてしまいました。幸いお怪我もなく、ほっと一安心した瞬間でした。そんな場面やスタッフの正座が苦手という話を聞き、足がしびれない正座のコツがないか調べてみました。



- ①重心をなるべく前にかけて、背筋をのばす
- ②足の親指を重ねる（時々所上下を入れ替える）
- ③同じ場所に重心をかけず左右に重心を移動する（一か所に重心がかからないように）
- ④しびれを感じたらま先をたててみる

- ⑤立ち上がる際に、膝をついたまま、かかとを立て指先をお尻で圧迫する
- ⑥しびれた場合は、しびれた場所をぎゅっと押さえてはなすを繰り返す



コツをご紹介しましたが、それでも長時間の正座で、立ち上がった瞬間こけて怪我をしてしまう可能性もあります。無理をして正座をせずに足を崩すか、すぐに立ち上がるではなく、しびれがなくなってからゆっくりと立ち上がるようにしてください。また、控室には座椅子を備え付けてありますので、ご利用になることが可能です。お通夜から、椅子席のホールをご準備することも可能ですので、お気軽にスタッフまでお声がけください。

はなだより～フラワーバレンタイン～

2月14日はバレンタインデー。日本では女性から男性へチョコレートを贈る日として有名ですが、今回はフラワーバレンタインについてご紹介いたします。



【フラワーバレンタインデーについて】

世界で男性が最もお花を贈る日。世界におけるバレンタインデーは男女がお互いに愛や感謝の気持ちを伝えあう日。

【フラワーバレンタインデーにおすすめ】

花 東：恋人や奥様へカッコよくその場を演出したい方

アレンジメント：友人や知人会社の同僚に気軽に贈りたい方

プリザーブド：バレンタインデーの想い出をずっと残して

フラワー おきたい方。

花 鉢：ガーデニング好きな恋人や奥様に贈りたい方

【お花で選ぶ場合】

バラ：落ち着きのある大人っぽい女性に
ガーベラ：可愛らしい雰囲気の女性に
チューリップ：いつも明るい活発な女性に

【色合いで選ぶ場合】

ピンク&レッド系：大人っぽい女性に
ミックス系：可愛らしい女性に

女性の方は、意外とお花を貰ったことが無いという方が多いと思います。勇気を出してさりげなく贈れば、きっと印象がアップすると思います。女性から男性へ、とっておきのチョコレートを贈る気持ちと同じように男性から女性へ、愛する人のためにお花を選んでみてはいかがでしょうか。フラワースペースデザイン部

お問い合わせ
資料請求
お急ぎの方は
電話にて
対応いたします。
フリーダイヤル
0120-44-5880
365日24時間対応しております。
【通話無料】携帯電話でもつながります。
ドリーマーご自宅出張
対応いたします。無料事前相談実施中 !!

◆ドリーマーではご葬儀前に必ず全てのお見舞いを提示します。
◆ご予算に合わせて内容は、予算に合わない場合は、予算に合わせて内容の変更が可能です。
◆後で想定外の費用が発生する事はございません。

ドリーマーの
ご葬儀費用